

盛岡地域福祉センター 地域密着型通所介護 活動報告

令和4年2月現在

1 利用状況（一日の利用定員 15名）

月	9月	10月	11月	12月	1月
登録者	24	24	25	25	25
延利用者数	229	227	218	222	229

総合事業・介護予防事業（参考）

月	9月	10月	11月	12月	1月
登録者	7	8	7	7	7
延利用者数	32	26	35	34	33

令和2年度利用者数/日 **7.7人** 令和3年度12月現在利用者数/日 **9.2人**
 令和3年度平均2名の増加となりました。

2 要介護別認定区分

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
登録者数	6	12	4	1	2

総合事業・介護予防事業（参考）

介護度	要支援1	要支援2
登録者数	3	4

3 活動報告

毎月行事 誕生会 選択行事 バイクング給食 喫茶ほほえみ（コーヒー等おかわり）

月	内容
9	産直ドライブ（コロナ禍により中止） カレンダー作り
10	秋の運動会 言語療法（南昌 HP 言語聴覚士による）
11	身体測定 集団理学療法（南昌 HP 理学療法士による） 年賀状作り
12	クリスマス忘年会 ゆず湯
1	書き初め 小正月行事 利用者懇談会 言語療法（南昌 HP 言語聴覚士による）
2	節分行事 ひな人形製作 集団理学療法（南昌 HP 理学療法士による）

毎年恒例になっていた産直への買い物ドライブは、感染予防の為、中止となっております。感染が落ち着いた11月～1月の選択行事では、利用者様の希望に沿って、「ショッピングモールさんさ」への外出を実施いたしました。クリスマス忘年会では、感染予防対策を徹底し、当センターで活動している舞踊サークルの出し物を楽しむことが出来ました。季節を感じる活動を多く取り入れ、満足いただける活動に務めました。

1月の利用者懇談会では、今後の活動や事業について、利用者様から直接意見をいただく貴重な機会となりました。

4 苦情受付 (0 件)

5 事故その他報告すべき事項

ヒヤリはっと及びインシデント

事項	排泄時、車椅子から便座へご自身で移乗しようとした際に、バランスを崩し床にしりもちをついてしまった。
対応	看護師、理学療法士が身体状況を確認。ご本人にも、痛み等の確認。怪我等なし。ご家族に状況報告。ご本人様と今後のトイレ支援方法について再確認実施した。

事項	送迎時の車椅子の固定が不十分であった為、車椅子が動いてしまった。
対応	車両を安全な所に停車し、再度固定しなおした。 同じ事案が数回発生しているため、運転技士、添乗員に安全確認の徹底を図った。

事項	車椅子の転倒防止バーが収納されていた為、車いすごと後方に倒れ、バランスを崩す。
対応	後方に職員がいた為、転倒、怪我はなし。 センター内玄関に、転倒防止バー確認箇所を設けていたが、確認箇所にたどり着く前にバランスを崩してしまった。転倒防止バーの確認箇所の見直しを実施した。

事項	機能訓練室の下肢筋肉トレーニング器具の手すりはずり落ち、指を挟める。
対応	看護師に指の状況確認。患部冷却実施。 朝の訓練室清掃消毒時に、器具の点検、確認を確実に実施する。

事項	着衣介助の際、眼鏡着用支援時に、眼鏡のつるが、目じりにあたる。
対応	看護師に眼の状況確認。異常なし。本人も痛みの訴えなし。 支援の際は、声かけをしながら実施することを徹底する。

事項	特別浴槽入浴時、差し湯の希望あり。差し湯の温度確認を怠り、利用者の背中部分に熱いお湯が流れた。
対応	看護師に背中の状態確認。異常なし。本人の痛み等の訴えもなし。 湯温の確認の徹底を職員間で再度、確認した。

事項	アレルギー対応食提供の利用者様に、アレルギー成分が含まれるメニューを提供してしまっただ。
対応	食事摂取し、利用者帰宅後に提供に気がつく。直ぐに連絡し体調確認。アレルギー症状なし。ご家族に事情を説明。謝罪。 重大事案であるため、外部委託の給食提供者、施設と話し合いを持ち、対応策を協議した。食事介助にあたる職員もアレルギー食の確認を実施した。

※ヒヤリはっと報告書を記入し、再発防止策や課題を職員間で共通認識する。

5 満足度調査実施について（別紙満足度アンケート実施結果をご覧ください。）

令和3年12月に施設満足度調査を実施しました。総合的な施設満足度は84.7%の方がご満足いただいております。今後も、満足いただけるサービス提供とともに、「普通」「やや不満」とお答えいただいた利用者さまのご意見に耳を傾け、より良いサービスを提供してまいります。

季節を感じる行事を企画しています。



秋の運動会
エイエイオー！